

岡田滋行 教授 略歴・主要著作目録

略 歴

- 1950年11月9日 福岡県門司市（現・北九州市門司区）に生まれる
- 1969年3月 山口県立下関西高校卒業
- 1974年3月 東京大学経済学部経済学科卒業
- 1975年4月 読売新聞東京本社入社
- 1983年9月～
- 1987年9月 ニューデリー支局
- 1990年4月～
- 1994年4月 ジュネーブ支局
- 1998年7月～
- 2002年9月 アジア総局長（バンコク支局）
- 2002年9月 調査研究本部研究員
- 2002年12月 メディア戦略局映像部長
- 2005年6月～
- 2008年3月 英字新聞部長
- 2008年4月～ 立命館大学国際関係学部教授

著作

- 「運命の娘 ベナジール・ブット自伝」読売新聞社，1990年（翻訳）
- 「ネール・ガンジー王朝の崩壊」新評論，1991年（翻訳）
- 「ベッカー教授の経済学ではこう考える」東洋経済新報社，1998年（翻訳）
- 「読売新聞社説集 英語で読み解く世界と日本」技術評論社，2006年（編著）
- “From MarcoPole Bridge to Pearl Harbor: Who was responsible?” 読売新聞東京本社，2006年（編著，監修）
- 「エティック 国際関係学」東信堂，2011年（共著）

